所管課:

農林課

令和

6

年度

上半期(4月~9月) <del>年間(4月~翌年3月)</del>

の管理運営状況

1. 施設の基本情	1. 施設の基本情報								
施設名称 (愛称)	栗東市立森林体験交流センター (森遊館)								
所在地	滋賀県栗東市観音寺537-1								
電話	077-558-0600	ファックス         077-558-0600         ファックス         077-558-0610							
ホームページ	https://ritto-shinrintaiken.com/								
設置年月日	平成11年4月	施設分類	レクリエーション・スポーツ施設						
		敷地面積	8.415	m					
		建築延面積	996.00	mi					
	中山間地の森林資源を活かし、林業体験活動 等を通じて、山村地域社会における農山村と	構造	鉄筋コンクリート・鉄骨・木造混合建築2階延	<b>星宿泊施設</b>					
設置目的	都市の人々との交流を深めるとともに、地域 林業者の就労機会の拡大により経営基盤の安 定化と地域林業の活性化の促進に寄与するこ と。	施設概要	宿泊室(4名×4室)、宿泊室兼研修室)、ホール(食堂)、浴室、トイレ	,					
開館時間	曜日:月曜日、火曜日、木曜日、金曜日、土曜時間:9:00~17:00(予約受付時間)	日、日曜日							
休館日	水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月	]29日~1月3日)							
利用料金	入館料:大人200円、小人100円 利用料金 ○ホール(研修利用):1,000円/時間 ○研修室(研修利用): 500円/時間 ○研修室 [研修を伴う宿泊利用(定員5人)]:13,400円(平日・休日1日当たり) 16,100円(休前日1日当たり) ○宿泊室 [宿泊利用(定員4人)]:15,000円(平日・休日1日当たり)、 17,100円(休前日1日当たり)、								

2. 指定管理の状況	指定管理の状況について								
指定管理者名	一般社団法人栗東	般社団法人栗東市観光協会							
指定期間	令和4	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (3年間)							
答理伏如	正職員0名(管理責	近任者 1名、一般暗	溳 6名)						
管理体制	常勤職員	5	人	非常勤職員	2	人	計	7	人
業務内容	(2) 交流セン· (3) 上記3	(1) 交流センターの使用の許可に関する業務 (2) 交流センターの維持管理に関する業務 (3) 上記3 施設概要 施設内容に記載する事業に関すること。							

# 3. 施設の利用状況について(モニタリング時点)

(1)利用人数 単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4	0	0	6	119	46	76	124	37	39	4	50	82	583
R5	48	112	147	175	169	158	64	48	51	27	36	14	1,049
R6	38	97	72	216	95	47							565
_													0
_													0

(2) 施設利用料収入

単位:千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R4	0	0	1	92	102	158	130	177	278	20	178	409	1,545
R5	29	298	186	341	338	189	153	211	208	82	70	56	2,161
R6	133	354	29	368	262	109							1,255
_													0
_													0

<sup>※</sup> 千円未満四捨五入

### 【施設の利用状況やサービスの質向上に向けた取り組みに関する所見】

# ・前年度より続いていた人員不足は解消したが、新人研修を行いながらの予約受け入れが満足にできなかった事も減 少要因のひとつであると思われる。また、食事に関する提供が十分ではないとのお客様からのお声も多く、お子様向 けのメニュー等を増やそうと取り組んでいた。 ・施設の周知不足解消のため、リーフレットの見直しや近隣施設への設置を依頼し、新規客へ向けてアプローチをし た。 ・昨年度に続いて利用していただくお客様が一定数あり、サービスの質に満足していただけているものと思われる。 所管課の 所見 食事の提供に対しては、利用者からの意見が多くあったため、早い段階からメニューを増やす等の取り組みを行うべきであった。

<sup>※</sup> 施設利用料収入は、条例に基づき金額を徴収しているものを指す。

# 4. 収入・支出状況(モニタリング時点)

# (1) 指定管理者の収入

	指定管理料	施設利用料	事業収入	自主事業収入	その他収入	合計
R4	18,399	1,545	1,916			21,860
R5	18,510	2,161	3,885	492		25,048
R6						0
_						0
_						0

<sup>※</sup> 千円未満四捨五入

### (2) 指定管理者の支出

単位:千円

単位:千円

	人件費	管理運営費	企画事業費	自主事業費	その他経費	合計
R4	8,639					8,639
R5	10,382					10,382
R6						0
_						0
_						0

<sup>※</sup> 千円未満四捨五入

# 【収入・支出状況に関する所見】

指定管理者の 所見	
所管課の 所見	

# 5. チェック項目

# 【評価基準について】

Α	優良	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
В	良好	仕様書、協定書、事業計画書等を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
С	課題含	仕様書、協定書、事業計画書等を <u>遵守しているが</u> 、その水準を満たしていないものもあり、一部に課題がある。
D	要改善	仕様書、協定書、事業計画書等を <u>遵守しておらず</u> 、その水準を満たしていないことから、改善の必要がある。

	確認資料等	チェック事項	自己評価	所管課 評価	所管課の 確認方法	補足・コメント
法令		施設の設置管理条例、規則、協定書、仕様書のほか、関係法令 等を遵守しているか。	В	В	書類	
等 遵 守	係法令等、実地調査 等	市との協議、通知、各種報告は、協定書通りなされているか。 特に、協議・承認なく処理されているものはないか。	В	В	書類	
個 人 情		個人情報保護に関する規程が整備されているか。	В	В	ヒアリング	月次報告時に対面により確認 認
報・情	協定書、仕様書、 ホームページ、実地 調査 等	個人情報の漏えい、減失、改ざんの防止等、適正な管理のため に必要な措置(物理的・技術的)が講じられているか。	В	В	ヒアリング	
報 公 開		施設の必要情報等が、ホームページ等で適正に公開されている か。	В	В	ヒアリング	
	協定書、仕様書、日	事業計画書に即し、人員を過不足なく配置しているか。	В	В	書類	月次報告時に対面により確 認
人員	報、事業計画書、事 業報告書、研修資 料、勤務表、資格	必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。	В	В	書類	
体制		計画的に研修・教育を実施しているか。	В	В	書類	
	바이다. 산	勤務形態等の労働条件が適正であるか。	В	В	書類	
外		外部委託業務について、実施状況を把握し、適切に管理を行っ ているか。	В	В	ヒアリング	
部 委	協定書、仕様書、事業報告書、委託契約書、実地調査等	外部委託事業者に対して、協定書等を順守させているか。	В	В	ヒアリング	
託		外部委託業務は、適正な水準、内容で実施されているか。	В	В	ヒアリング	
管理	日報、点検結果等関係書類、実地調査	業務日誌等を適切に整備、保管しているか。	В	В	ヒアリング	
記	Andre .	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されているか。	В	В	ヒアリング	
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	В	В	ヒアリング	
連 絡	協定書、仕様書、事 業計画書、事業報告 本 書等関係書類 等	事業計画書、収支予算書が適正に作成され、期限内に提出され ているか。	В	В	書類	
		毎月、業務報告書が適正に作成され、期限内に提出されている か。	В	В	書類	
		年度終了後、事業報告書が適正に作成され、期限内に提出され ているか。	В	В	書類	

	確認資料等	チェック事項	自己評価	所管課 評価	所管課の 確認方法	補足・コメント
緊	仕様書、協定書、事	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか。	В	В	書類	
急 対	業計画書、事業報告書、緊急時対応マ	緊急事態発生時のマニュアルが整備されているか。	В	В	書類	詳細なマニュアル作成
応	ニュアル 等	事故等が発生された場合、直ちに市に報告がされているか。	В	В	書類	
		施設の利用許可等を条例に従い適切に行っているか。	В	В	ヒアリング	月次報告時に対面により確 認
受	利用申請書・減免申	使用料は適正に徴収されているか。	В	В	書類	
付 業 務	請書等関係書類、業務マニュアル、実地	使用料の免除は適正に処理されているか。	В	В	書類	
<b>等</b>	調査等	服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であるか。	В	В	実地調査	
		利用者に対して、設備、備品等を適切に提供したか。	В	В	ヒアリング	
要望	業務マニュアル、事	要望・苦情・トラブル等に対し、適切、迅速に対応している か。また、市への報告がされているか。	В	В	書類	月次報告時に確認
苦		要望・苦情・トラブル等は、記録として整備・保管されている	В	В	ヒアリング	
		苦情やトラブル等が発生した際の対応マニュアルを作成しているか。	В	В	ヒアリング	
		協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	В	В	書類	月次報告時にヒアリングお よび現場確認
		協定書に基づく保険には適正に加入しているか。	В	В	書類	
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じているか。	В	В	書類	
施設		施設の点検・保守は確実に行われているか。	В	В	書類	
· 設	仕様書、協定書、備 品台帳、点検結果、 委託契約書、実地調	清掃業務は確実に行われているか。	В	В	書類	
備管	查 等	異常・不具合を発見した場合、速やかに市に報告をしている か。	В	В	書類	
理		修繕工事は適正に行われているか。	В	В	書類	
		備品台帳に基づき備品が管理、修繕されているか。	В	В	書類	
		指定管理料で購入された備品について、市に報告がされているか。	В	В	書類	
		植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれてい るか。	В	В	実地調査	
自	// 提事   物产事 +	市に事業計画書は提出されているか。	В	В	書類	月次報告時に確認
主事	仕様書、協定書、自 主事業計画書・報告 書、実地調査 等	施設の設置目的に沿った事業内容であるか。	В	В	書類	
業		自主事業に係る収支会計経理は適正になされているか。	В	В	ヒアリング	

	確認資料等	チェック事項	自己評価	所管課 評価	所管課の 確認方法	補足・コメント
		指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態にあるか。	С	В	書類	月次報告および年次報告時 に内容確認、ヒアリングの
収 支	預金通帳、出納帳、 事業計画書、事業報	経理区分を設け、指定管理料を適正に執行しているか。	В	В	書類	実施
等		予算と決算に大幅な相違がなく、『収入-支出』はプラスと なっているか。	С	С	書類	
		経費削減の取り組みを積極的に実施し、その効果が上がってい るか。	В	В	書類	
利 用	パンフレット・ホームページ、実地調査	パンフレット、施設案内表示板等は整備されているか。	В	В	実地調査	
進	等	ホームページは見やすく作成され、随時更新されているか。	В	В	ヒアリング	
= I		利用者に対してアンケート調査等を実施し、ニーズ等の把握を 行っているか。	В	В	書類	利用者アンケートの実施
ズ 調	ケート、実地調査等	アンケート調査等の結果を踏まえて、指定管理業務の改善を 行っているか。	В	В	書類	
查		アンケート調査等の結果について、市に報告を行っているか。	В	В	書類	
評価	事業計画書、事業報 告書 等	外部評価を年1回実施しているか。また、評価結果は公表され ているか。	В	В	書類	アンケートによる評価
環境		省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境へ の配慮に取り組んでいるか。	В	В	書類	
		施設の管理運営にあたっては、SDGsの考え方を積極的に取 り入れているか。	В	В	書類	
そ の 他	の 業計画書、事業報告 書、業務マニュア	障がいがあることを理由とした差別的取扱いの禁止、合理的配 慮の提供その他障がい者への適切な対応を行い、障がい者福祉 の推進に努めているか。	В	В	書類	
	ル、実地調査等	提案事項である〇〇〇の取組を推進したか。				
		※ 指定	管理者選!	定時に、提	星案があった内容等	を適宜追加。

**→** 所管課の評価が「C」「D」の項目については、調査票(2)を記入すること。

# 【チェック項目に関する所見(課題・改善点、その他特記事項)】

指定管理者の 所見	・課題であった人員不足は解消したものの、新規職員が過半数であり、基本業務だけで手一杯の状況で、前年度、改善点として上げていた「施設の設置目的に追った事業内容の企画立案」をすることが困難であった。 ・利用促進に向けての取り組みとして、6月より近隣施設にリーフレットを設置し、周知の拡大を図ったが、利用促進に結びつかなかった。 ・予約サイト導入に向けて検討したが、コストや管理上の理由で導入に至らなかった。 ・アンケートのご意見を真摯に受け止め、可能な限り改善について検討し取り組んだ。
所管課の 所見	施設の管理・運営にかかる人員は確保されているが、予約等の状況に応じた適正な人員配置により、人件費の支出削減は可能であると考える。

6. 🖹	6. 自主事業							
主	事業名	事業概要	補足等					
エ な 自	宿泊者限定アウトドア セットレンタル	宿泊者限定でアウトドア用品をレンタルし、客室前で自然を感じながら焚 き火などを楽しんでいただける提案をしている。						
主事	テントサウナイベント	不定期で間伐材を使用したテントサウナによる誘客を図った。						
業 の								
実								
施 状								
汉								

# 【自主事業に関する所見】

指定管理者の 所見	・昨年度から実施している事業については、継続して実施している。昨年度より検討している、バレルサウナの導入については、解決すべき消防法上の問題が多く、解消している途中段階であり、未だ導入に至っていないが実現に近づいている。 ・11月に、草木染めイベント実施に向けて告知を行ったが、集客ができず開催することができなかった。
所管課の 所見	・消防法に関する問題については、指定管理者と市において、随時処理を実施している。

7. 利用者ニーズの把握							
手法	アンケート用紙/Googleの口コミ/施設利用者アンケート(市からの依頼)						
実施時期	施設利用時						
調査結果	・当施設のアンケートでは、「サービス/料理/宿泊」といった主に3つのカテゴリーに分け、星の数5段階で評価をしてもらってます。上半期は、10枚ほどご協力頂き、平均で星4つの評価と好評をいただいております。 ・8月より市から依頼された施設利用者アンケート調査を実施。現在も継続中。						

8. 研修							
実施年月日	対象	参加	参加 研修内容(研修会名、講師の所属・氏名、ビデオ名等、			実施場所	時間
关心平方口		人数	社外研修の場合は実施主体)	組織内	組織外	关心物内	柏山田
5月10日	新規 採用者	4	集合研修『初任者研修』 「コンプライアンス」監査委員事務局 局長 的場紀雄 「情報セキュリティ」情報政策課 主事 本庄一揮 「人権問題」人権擁護課 同和教育指導員 雪竹義和		0	栗東市役所危機管理セ ンター3階大研修室	120分
			│ 〒修 市主催の人権・同和問題研修への参加宝績等を記載	1	I		

<sup>※</sup> 業務研修、接遇研修、人権・同和問題職場内研修、市主催の人権・同和問題研修への参加実績等を記載

# 【研修の実施状況に係る所見】

指定管理者の	・栗東市が主催する組織外研修会へ参加。接客業および指定管理者制度で従事するにあたり、コンプライアンス・情報セキュリティ・人権問題といった知識は絶対必要不可欠であるため、今後も周知徹底を継続していきたい。
所見	・接客マナー向上研修や人権問題についての研修を、組織内外共にもっと取り組んでいきたい。
所管課の	・市主催の研修会には積極的に参加いただいている。
所見	・協定書にある職員研修については、実施(参加)していただくよう調整を図っていく。

9. 外部評価							
手法	アンケート用紙/Googleの口コミ/施設利用者アンケート(市からの依頼)						
実施時期	施設利用時						
評価結果	・当施設のアンケートでは、「サービス/料理/宿泊」といった主に3つのカテゴリーに分け、星の数5段階で評価をしてもらってます。上半期は、10枚ほどご協力頂き、平均で星4つの評価と好評をいただいております。 ・8月より市から依頼された施設利用者アンケート調査を実施。現在も継続中。						
	アンケート調査により利用者からいただいた指摘事項等の内容について、改善が必要な場合は指定管理者と調整を図りながら、対応していく。						
公表方法							

10.	所管課の総合評価							
1 82	<b>下足は対応していただいているが</b>	- 人件書の支出が大きいため	施設の予約	(利田()	に目合った人員配置	まにより て	<b>仕書の抑制に繋</b> +	バスレ李
える。		、大円貝の文面が大さいため、	、からなくとういから	(43/13/2/2017)	に元日ノた八兵間間	elco J. A	一円臭りが呼がし来る	~~C~

# st 調査票(1)の各項目で、評価が「C」「D」のいずれかになったものについて、改善策を記入すること。

		現状及び改善策
項目	評価	(具体的にいつ、だれが、どうするのか)
予算と決算に大幅な相違がなく、『収入 - 支出』はプラスとなっているか。	С	新規での顧客が想定より伸び悩み、人員を増やした分の人件費および維持管理 費の支出が大きいため、マイナスの予算となっている。 収入が見込めない分、現状が指定管理料に頼るだけとなってしまっている。